

2015年5月4日

フレゼニウス メディカル ケア社は、海外において急性血液浄化分野の新しい腎代替装置 **multiFiltratePRO** を発売しました。

透析関連の製品と医療サービスの世界最大のプロバイダーである独/フレゼニウス メディカル ケア社(FMC)は、集中治療室での重病患者における急性腎不全の治療のための持続的腎代替療法(CRRT)の装置、**multiFiltratePRO**(国内未承認)を発売しました。

日常の臨床の現場で技術装置の支援の下に厳しい要求を遂行しなければならない誰もが安全性と信頼感を必要とします。業務がより広範囲になればなるほど、複雑な技術を簡単に、そして取り扱いやすくすることがより重要になってきます。このFMCの**multiFiltratePRO**は、これらのニーズを満たせるよう特別に設計された装置です。

ヨーロッパ、中東およびアフリカ地域の最高経営責任者である Dominik Wehner は、「様々な体外循環療法に使用できることだけでなく、ユーザーフレンドリーな操作や信頼性が、この新しい装置 **multiFiltratePRO** の最大の強みです。この高度な技術により、効率性や人間工学的な使い易さを向上させ、また同様に操作性も簡便になっています。」と述べています。

多くの機能により、多くの作業量や仕事へのプレッシャーを抱えている医師や他の医療従事者をサポートします。例えば、必要な全ての情報を表示可能な大きなタッチスクリーンモニター、即座に判断できる操作性、適切な温度の液を供給できる高度に一体化されたヒーターや、“Care-Mode(ケア・モード)”は不必要なアラームを防止し、また機能的なシャーシにより、狭いスペースでの動きも簡単にすることが可能になります。

この **multiFiltratePRO** は、最新の技術と、当グループで実績のある患者様にとって少ない出血を可能とする局所的な抗凝固剤 Ci-Ca®による多くの経験に基づき、設計されています。

グローバルの研究・開発部門の最高経営責任者である Dr. Olaf Schermeier は次のように述べています。「我々は、今後この新しい装置による臨床使用が拡大していくものと予想しています。信頼性が高く、簡便なユーザーインターフェイスによって、人的資源を削減することに役立ち、一方、最高レベルの質の治療を提供することを可能とします。また、複雑な操作に対して使う時間の節減により、患者へのケアにより多くの時間を使うことが可能となります。」